

日本腐植物質学会第27回講演会プログラム

会期：2011年11月17日（木）～11月18日（金）

会場：金沢大学サテライト・プラザ

（金沢市西町三番丁16番地 金沢市西町教育研修館内）

大会日程

11月17日(木)	9：00 - 10：00	受付
	10：00 - 10：10	開会挨拶
	10：10 - 12：10	ポスターセッション
	12：10 - 13：10	昼休み
	13：10 - 14：10	総会
	14：15 - 15：25	特別講演会
	15：25 - 15：40	休憩
	15：40 - 17：50	テーマ講演
19：00 - 21：00	懇親会	
11月18日(金)	9：00 - 9：20	受付
	9：20 - 10：20	口頭発表・「土壌腐植物質の構造特性」
	10：20 - 10：40	休憩
	10：40 - 12：00	口頭発表・「土壌腐植物質の機能性」
	12：00 - 13：00	昼休み
	13：00 - 14：00	口頭発表・「堆肥・汚泥中の腐植物質」
	14：00 - 15：00	口頭発表・「大気水圏の腐植物質」
	15：00 - 15：10	閉会挨拶

第27回日本腐植物質学会講演会実行委員会

委員長：長尾誠也（金沢大学）

委員：西村周作（金沢大学）、落合伸也（金沢大学）

連絡先：〒923-1224 金沢大学 環日本海域環境研究センター

低レベル放射能実験施設 長尾誠也（気付）

Tel：0761-51-4440 Eメール：jhss2011@llrl.ku-unet.ocn.ne.jp

—大会1日目（11月17日）—

※各発表の著者の所属は、発表者の所属のみを記載。

9 : 00 - 10 : 00 受付

10 : 00 - 10 : 10 開会挨拶

10 : 10 - 12 : 10 **【ポスターセッション】** (座長：西村周作)

10 : 10 - 10 : 40 ポスターアピールプレゼンテーション

10 : 40 - 12 : 10 ポスター発表

12 : 10 - 13 : 10 昼休み

13 : 10 - 14 : 10 総会

14 : 15 - 15 : 25 **【特別講演会】** (座長：渡辺 彰)

14 : 15 - 14 : 50 「未定」
米林甲陽（石川県立大学）

14 : 50 - 15 : 25 「未定」
進藤晴夫（山口大学）

15 : 25 - 15 : 40 休憩

15 : 40 - 17 : 50 **【テーマ講演】**

「地下環境における放射性元素の挙動に及ぼす影響」

コンビーナー 長尾誠也（金沢大学）

15 : 40 - 15 : 45 趣旨説明

15 : 45 - 16 : 15 「地下水中の腐植物質の特徴」
長尾誠也（金沢大学）

16 : 15 - 16 : 45 「地下環境を制御する微生物と腐植物質との関係」
鈴木庸平（東京大学）

16 : 45 - 17 : 15 「地下水腐植物質と金属イオンとの錯体特性」
齊藤拓巳（東京大学）

17 : 15 - 17 : 45 「腐植物質 - アクチノイド錯体の移行性」

田中忠夫 (日本原子力開発機構)

17 : 45 - 17 : 50 まとめ

19 : 00 - 21 : 00 懇親会

—大会2日目 (11月17日) —

9 : 00 - 9 : 20 受付

9 : 20 - 10 : 20 **土壤腐植物質の構造特性** (座長 : 柳 由貴子)

T1 「土壤フルボ酸のFT-ICR MSスペクトル解析」

○池谷康祐、Hatcher P.G.、Sleighter, R.L.、渡辺 彰

(名古屋大院・生命農学研究科)

T2 「Two-dimensional electrophoresis of humic acids from particulate and mineral-associated organic matter fractions of soils」

○Saiful Karim、Masakazu Aoyama (弘前大学・農学生命科学部)

T3 「分取電気泳動装置を用いた腐植酸の分画」

○青山正和、Saiful Karim (弘前大学・農学生命科学部)

10 : 20 - 10 : 40 休憩

10 : 40 - 12 : 00 **土壤腐植物質の機能性** (座長 : 兒玉宏樹)

T4 「リター層の無機化に対する加熱処理温度の影響」

○川東正幸、Prokushkin Anatoly、隅田裕明 (首都大学東京・都市環境学部)

T5 「熱帯泥炭火災が引き起こす土壤有機物質の溶脱挙動変化」

脇本孝俊、佐澤和人、○倉光英樹、波多宣子、田口 茂、福島正巳、

田中俊逸 (富山大院・理工学研究部)

T6 「キャピラリー電気泳動分離を利用する鉄 - フルボ酸錯体の解離反応速度解析」

○高橋 透、田村優樹、星野 仁 (福井大院・工学研究科)

T7 「Eu-地下水腐植物質-堆積岩三元系におけるEuの収着挙動」

○寺島元基、岡崎充宏、飯島和毅、吉川英樹 (日本原子力研究開発機構)

12 : 00 - 13 : 00 昼休み

13 : 00 - 14 : 00 **堆肥・汚泥中の腐植物質** (座長 : 川東正幸)

T8 「バイオマス堆肥由来のフミン酸における鉄錯形成能と構造特性」

○山本光夫、福嶋正巳 (東京大学・教養学部)

T9 「エンザイム汚泥削減システムについて (腐植活性汚泥法による有機性汚泥の削減)」

○鈴木邦威 (エンザイム株式会社)

T10 「堆肥様物質の水抽出物によるオオムギの Cd ストレス軽減」

○立花直也、長澤賢弥、福嶋正巳、菅野ひかり、信濃卓郎、岡崎圭毅、
船附稚子 (北海道大院・工学研究院)

14:00 - 15:00 **大気水圏の腐植物質** (座長 : 眞家永光)

T11 「大気中の腐植様物質の濃度と化学構造特性」

○浅川大地、藤嶽暢英 (大阪市立環境科学研究所)

T12 「PARAFAC を使用した琵琶湖蛍光性 DOM の動態、及び特徴の評価」

○小島礼慈、杉山裕子、早川和秀、和田千弦、石川可奈子、岡本高弘、
丸尾雅啓、神澤真一、奥村亮二、藤原 学、熊谷 哲
(兵庫県立大院・環境人間学研究科)

T13 「海水抽出性有機物の分子量分画 : 構造と海水中 (pH 8) における錯形成能」

○岩井久典、福島正巳、山本光夫、駒井 武、川辺能成
(北海道大院・工学研究院)

【ポスターセッション】 11月17日 10:10-12:10

※各発表の著者の所属は、発表者の所属のみを記載。

ポスター発表のコアタイムを以下の通りに設けております。

ポスター番号 偶数・・・前半 45分 (10:40-11:25)

奇数・・・後半 45分 (11:25-12:10)

- P1 「腐植物質の物理化学的性質に及ぼす環境因子効果」
○坂上晋太郎、田中祐太郎、稲葉 彩、中田圭美、川東正幸、土屋好司、
矢島博文 (東京理科大学・総合化学研究科)
- P2 「腐植物質-リモナイト複合体の光分解作用による環境浄化の追究」
○田中祐太郎、坂上晋太郎、加藤佑亮、川東正幸、蔵本厚一、土屋好司、
矢島博文 (東京理科大学・総合化学研究科)
- P3 「微生物による腐植酸の褪色に及ぼす粘土鉱物の影響」
○柳由貴子、宮川輝久、藤嶽暢英 (南九州大学・環境園芸学部)
- P4 「鉄ポルフィリン-腐植酸超分子触媒によるハロゲン化フェノールの酸化：生成物の解析」
○福嶋正巳、水谷祐介、前野翔平、倉光英樹、長尾誠也
(北海道大学・工学研究科)
- P5 「海洋植物プランクトンの産生する溶存有機物の光学的特性」
○福崎康司、吉岡崇仁、今井一郎 (京都大学・農学研究科)
- P6 「腐植物質存在下における藻類の鉄取り込み挙動」
○楯洋 亮、高杉 惟、武田浩幸、中川晃一、牧 輝弥、長谷川浩
(金沢大学・自然科学研究科)
- P7 「腐植物質-鉄錯体を利用する藻場再生技術開発における鉄の溶出状況の検討」
衛藤珠美、立石慶輔、大津安夫、○兒玉宏樹
(佐賀大学・総合分析実験センター)
- P8 「能登半島の熊木川における溶存有機物の特徴と移行挙動」
○鈴木智代、長尾誠也、倉光英樹、落合伸也、徳成武勇、山本政儀
(金沢大学・自然科学研究科)
- P9 「相模川水中有機物の有機物組成および炭素・窒素安定同位体比からみた起源と動態」
○上間美穂、園田和彦、菊池知彦、山本修一 (創価大学・工学研究科)

- P10 「相模川の水中溶存態画分に含まれる人為起源有機物」
○兒山和子、上間美穂、山本修一 (創価大学・工学部)
- P11 「中央カリマンタン島森林火災域における土壌有機物の特性評価」
○児玉康成、Yustiawati、田中俊逸 (北海道大院・環境科学院)
- P12 「植物由来フルボ酸様溶液が作物生育に及ぼす影響」
○筒木 潔 (帯広畜産大学)
- P13 「竹材堆肥物抽出腐植物質の物理化学的特性」
○中田圭美、田中祐太郎、坂上晋太郎、高味充日児、土屋好司、
矢島博文 (東京理科大学・応用化学科)
- P14 「未定」
○鈴木邦威 (エンザイム株式会社)